

(様式1)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(三ヶ日東小)学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ・キャリア教育において、学校側の要望を聞き学校サポーターや外部講師などを積極的に活用するなど、社会との繋がりを深めていくことを検討する。
- ・登下校の安全安心の取り組みとして、危険箇所マップを交通安全を語る会で活用し子供たちの交通安全意識を高めたり、自治会と連携(見守りステッカーの継続的な活用を含めて。)したりするなどして更に有用なものとしていく。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・学校教育目標である「夢をもち、都筑の丘に輝く子」を具現化できるように、地域と共に地の教育を進めていきたいという学校の願いに沿った熟議を進めていくことができたと感じている。
- ・本年度は創立150周年の記念すべき年であり、協議会の中でアイデアを出し合ったり、協力できるところは協力したりして、地域をあげての取り組みとなって良かった。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・本年度も本校の特色の一つである学校サポーター活動を充実することができて良かった。今後も地道に地域人材を発掘していきたい。
- ・先日開催されたありがとう集会では、たくさんの地域の方に参加をさせていただけた。改めてたくさんの方の、東小の子供たちに対する愛情を感じることができた。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・危険箇所マップの活用や子供見守り活動の紹介など、協議会で熟議された内容を保護者に積極的に発信していくことができて良かった。
- ・コミスク便りが見やすく、写真も有効に活用され、地域の方にも評判が良かった。今後も学校運営協議会での取り組みや学校の運営方針など、積極的に知っていただけるよう努めていきたい。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- ・令和6年度も、学校側の要望を聞き学校サポーターや外部講師などを積極的に活用するなど、学校と地域を結ぶ役割を果たしていく。
- ・地域版人材バンクの活用をさらに充実させていく。
- ・登下校の安全安心の取り組みとして、子供たちの交通安全意識を高めたり、自治会やPTAにも見守りについて依頼したりしてきた。今後も継続的に啓発活動を進め、新たな試みも取り入れながら、子供たちが安心して学校生活を過ごせる環境作りを推進していきたい。
- ・見守りステッカーの活用と登下校安全安心マップの更新を進める。
- ・浜松市こども安全ネットワーク推進事業への参加を推進する。
- ・PTAと学校運営協議会の連携を密にする手立てを構築していく。